

# 議会だより 100号

## 25年間のあゆみ

### ひろの議会だより100号を祝して

広野町議会議長 坂本 紀一



謝申し上げます。

近年、「議会だより」

は、町村議会広報全国コンクールで3年連続の入賞を果たすなど、紙面の充実がはかられてまいりました。

議員の1人として、

とても喜ばしく思うところであり、広報委員および事務局の努力に敬意を表します。

さて、昨今の物価高や食品の偽装問題は、町民の間にも不安と不

満を募らせています。

今こそ、議会人とし

ての使命を肝に銘じ、町民のみなさんが安心・安全な生活を営むことができるよう、さまざまな課題に取り組んでまいります。

今後「議会だより」

が、町民と議会を結ぶ情報紙となることを期待するとともに、広野町のさらなる発展を祈念して、お祝いの言葉といたします。



第22回（平成19年度）  
町村議会広報全国コンクール  
「入選」



第21回（平成18年度）  
町村議会広報全国コンクール  
「奨励賞」



第20回（平成17年度）  
町村議会広報全国コンクール  
「奨励賞」



「議会広報編集委員会」が発足  
（平成13年4月）



表紙をフルカラーに変更  
（平成11年11月）



25年間で大きく変ぼうした広野町（ニッ沼総合公園周辺）

# 町民の視点に立った広報づくり

広野町議会広報委員長 中津伸一



「議会だより」は今回で100号となりましたが、私たち広報委員は偉大な先輩議員の意志を引き継ぎ、正確で見やすく、読みやすい紙面づくりはもとより、じん速な発行を心掛けています。

近年、「議会だより」は町村議会広報全国コンクールに入賞するなど、県内外の町村から注目されています。

これにより町をPRできると同時に、議会の活性化もはかれるわけですが、その様子をしっかりとらえて文章に変え、みなさまにお伝えするのが私たち広報委員の使命です。

今後も事務局と一丸となり、みなさまの視点に立った広報づくりにまい進してまいりますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

今後、事務局と一丸となり、みなさまの視点に立った広報づくりにまい進してまいりますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



創刊号の名称は「ひろの議会報」  
(昭和59年2月)



夏祭りに参加した子どもみこし  
(平成2年8月)



表紙は第1期工事が完了した  
小学校校舎 (昭和61年4月)



名称を「ひろの議会だより」に変更  
(昭和59年10月)